

# 公務員

## ガイド

# 仕事を通じた社会貢献×ワーク・ライフ・バランス 公務員で仕事のやりがいと働きやすさを手に入れる

## 公務員の仕事とは

### ◎国家公務員の仕事(国家の運営に関する仕事)

国家公務員の行政職では、全国あるいは国際社会を視野に入れた企画の立案・執行という、国家のプロジェクトに携わることになります。具体的には、統計調査、渉外、政策の立案、法令の整備、予算の編成、国会への対応、許可手続き、各種委員会・審議会の運営などがあります。

### ◎地方公務員の仕事(住民の生活に密着した仕事)

地方公務員の行政職でも、国家公務員と同様に行政面からの企画立案・執行に携わることになりますが、その適用範囲が行政区に限定される反面、プロジェクトの全体を通じて携わることができます。具体的には、各種産業の振興、福祉の充実、文化・スポーツ活動の推進、健康の増進、環境の整備、教育の充実、防災・防犯対策などがあり、その多くは地域住民の生活に密着した業務となります。

## 仕事と生活の調和が取りやすい職場環境

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を推進する立場にある国や地方の行政機関は、民間企業以上に積極的に仕事と生活の調和に取り組んでいます。

### 国家公務員の仕事と家庭の主な両立制度

◎産前産後休暇 ..... 産前6週間、産後8週間

3歳未満の子どもを養育する場合

◎育児休業 ..... 職種や男女に関係なく取得可能

小学校就学前の子どもを養育する場合

◎育児短時間勤務 ..... 勤務時間を1日4時間(週20時間)、1日5時間(週25時間)などに短縮

◎子の看護のための休暇 ..... 子どもが風邪を引いた場合などに年5日

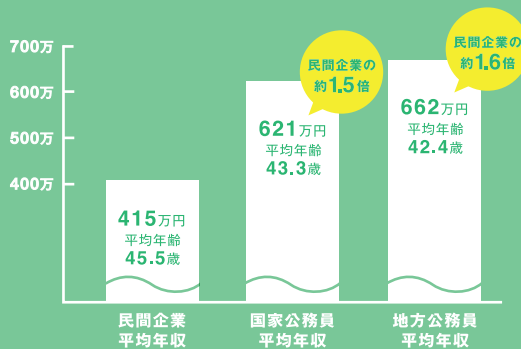
配偶者・父母・子・配偶者の父母等を介護する場合

◎介護休暇 ..... 最長6ヶ月で必要と認められる期間



### 高水準で安定した収入があり将来設計もしやすい

2014年度の公務員の平均年収と、民間企業の平均年収を比較すると、国家公務員では206万円(民間企業の約1.5倍)、地方公務員では247万円(民間企業の約1.6倍)の差が見られます。



※1 国家公務員の平均年収は資格の大原が独自に算出した一般行政職員の推定額です。

(参考資料) 人事院 国家公務員の平均給与月額(2010年度~2014年度)、総務省資料期末・勤務手当(ボーナス)

※2 地方公務員の平均年収は資格の大原が独自に算出した全地方公共団体の一般行政職員の推定額です。

(参考資料) 総務省 地方公務員の給与実態調査(2010年度~2014年度)

※3 民間企業平均年収

(参考資料) 国税庁 民間給与実態統計調査(2010年度~2014年度)

## 試験ガイド

難易度 地方上級・国家総合職・一般職(大卒程度) / ★★★★★

受験資格	主な公務員試験(年齢要件) 国家公務員一般職(大卒程度):19歳~30歳未満	競争率	国家公務員総合職(法律) 18.4倍 国家公務員一般職(大卒程度)行政区分 5.5倍 (2016年度)
試験内容	試験科目(必須科目) 教養(択一式)試験、専門(択一式)試験、 論文試験、面接・適性試験を実施 ※多肢選択式試験の試験科目および 論文試験の内容は志望先によって異なる	試験実施団体	[地方公務員]各地方自治体人事委員事務局 [国家公務員]人事院 など